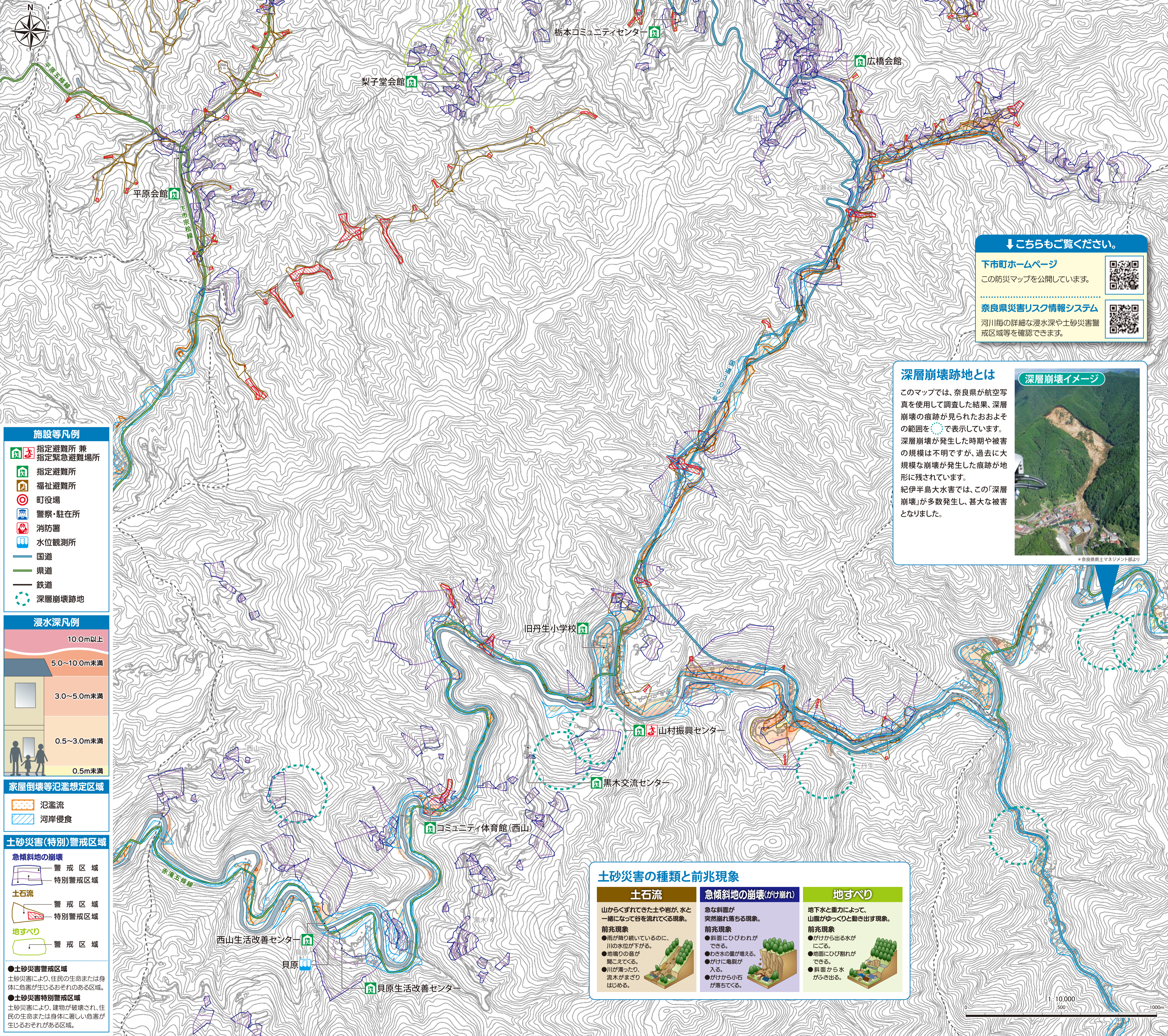
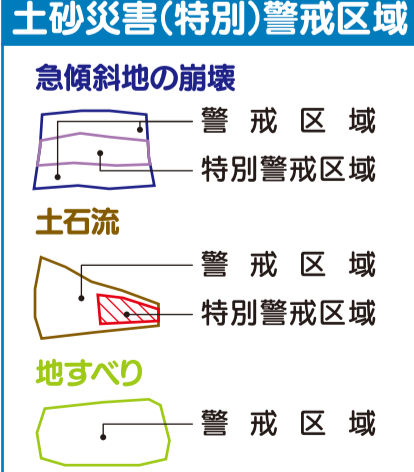
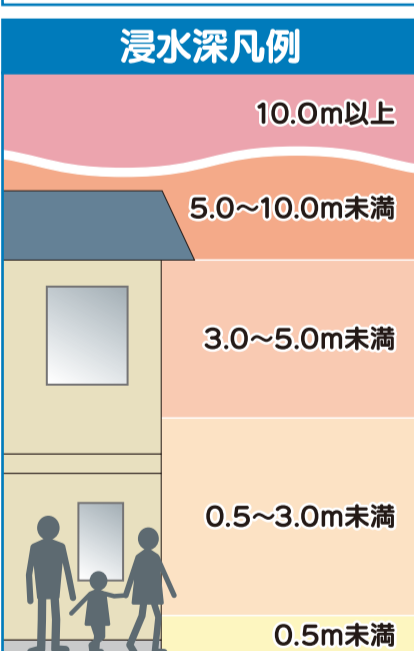


下市町防災マップ 南部



- ### 施設等凡例
- 指定避難所兼指定緊急避難場所
 - 指定避難所
 - 福祉避難所
 - 町役場
 - 警察・駐在所
 - 消防署
 - 水位観測所
 - 国道
 - 県道
 - 鉄道
 - 深層崩壊跡地



●土砂災害警戒区域
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域。

●土砂災害特別警戒区域
土砂災害により、建物に破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域。

↓こちらをご覧ください。

下市町ホームページ
この防災マップを公開しています。

奈良県災害リスク情報システム
河川毎の詳細な浸水深や土砂災害警戒区域等を確認できます。

深層崩壊跡地とは

このマップでは、奈良県が航空写真を使用して調査した結果、深層崩壊の痕跡が見られたおおよその範囲を○で表示しています。深層崩壊が発生した時期や被害の規模は不明ですが、過去に大規模な崩壊が発生した痕跡が地形に残されています。紀伊半島大水害では、この「深層崩壊」が多数発生し、甚大な被害となりました。

深層崩壊イメージ

土砂災害の種類と前兆現象

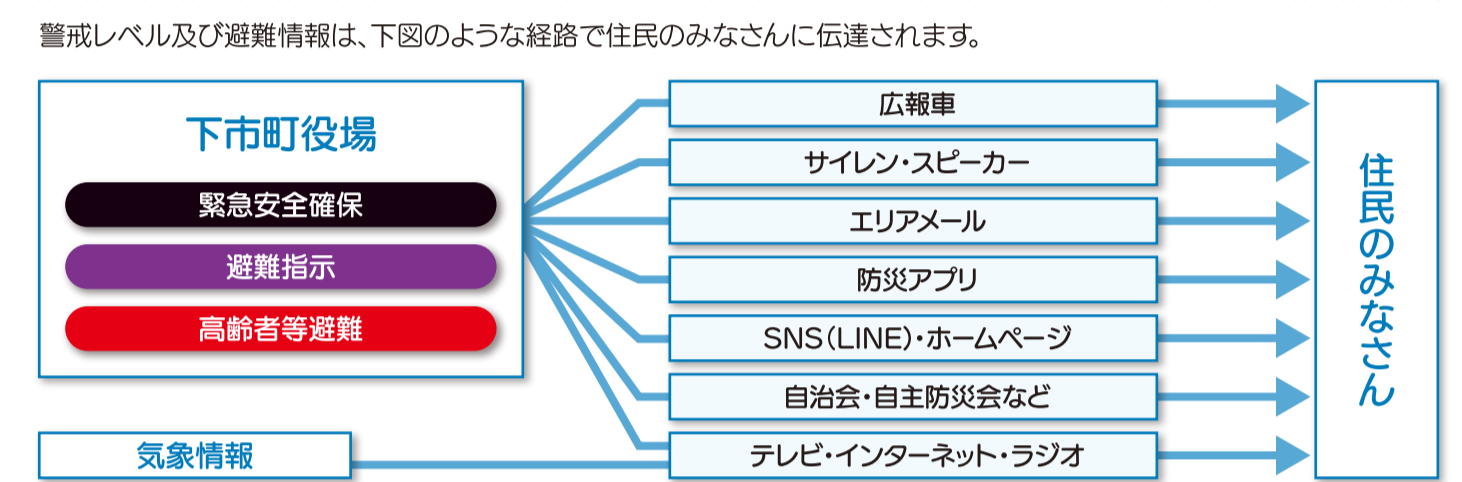
土石流	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)	地すべり
山からくずれきた土や岩が、水と一緒に谷を流れてくる現象。 前兆現象 ●雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。 ●地鳴りの音が聞こえてくる。 ●土が滑り落ち、流木がまざり始める。	急な斜面が突然崩れ落ちる現象。 前兆現象 ●斜面にひびわれができる。 ●おぼろげな音が聞こえてくる。 ●がけに亀裂が入る。 ●がけから小石が落ちてくる。	地下水と重力によって、山腹がゆっくと動き出す現象。 前兆現象 ●がけから出る水がにこにこする。 ●地面にひび割れができる。 ●斜面から水がらさ出る。

警戒レベルと避難情報

避難情報等は、5段階の警戒レベルを用いて発令します。警戒レベルに応じて、適切な避難行動をとってください。

警戒レベル	避難情報等(下市町が発令)	防災気象情報(気象庁が発令)	とるべき行動
警戒レベル5	緊急安全確保	氾濫特別警報 大雨特別警報 土砂災害特別警報	すでに災害が発生している状況です ●命を守るための最善の行動をとります。 ●また、この段階では安全な避難が難しい場合があるため、レベル3-レベル4の段階で安全に避難をお願いします。
警戒レベル4	避難指示	氾濫危険警報 大雨危険警報 土砂災害危険警報	いまず安全な場所へ全員避難 ●速やかに避難場所へ避難しましょう。 ●公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3	高齢者等避難	氾濫警報 大雨警報 土砂災害警報	高齢者や要介護者等は避難 ●高齢者、障がいのある方等、避難に時間のかかる方とその支援者は避難を開始しましょう。 ●その他の方は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	—	氾濫注意報 大雨注意報 土砂災害注意報	ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう ●災害の危険性のある区域、避難場所、避難経路、避難のタイミングを確認してください。
警戒レベル1	—	早期注意情報	最新の防災気象情報などを確認しましょう ●災害への心構えを高めてください。

情報伝達の経路



水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。そのような場合は、避難場所への移動(水平避難)だけでなく、近隣の高い建物や自宅の2階といった高い場所への移動(垂直避難)を行うという判断も必要です。



浸水後の避難 やむを得ず移動する場合は...

- 歩ける深さ**
浸水時に歩ける深さは膝くらいまで。膝まで浸かると歩く体力を消耗します。また、水深20cm位でも、流れが速い場合は危険を伴うことがあるので注意が必要です。
- 足元に注意**
浸水により足下が見えにくくなることで、道路と側溝や水路等の区別がつかなくなります。長い棒などで深い場所がないか安全を確認しながら歩きましょう。
- 浸水時に長靴は厳禁**
長靴は中に水が入ると非常に歩きにくくなり、むき足の運動靴、動きやすい服装で避難しましょう。

避難行動要支援者について

避難行動要支援者とは、年齢や障がい、言葉の違いなどによって災害発生時の対応に何らかのハンデを持っている人々のことです。一般に高齢者や障がい者、乳幼児や妊産婦、日本語を十分理解できない外国人の方などが該当します。地域で協力しあいがら、近所の高齢者、障がいのある方などの安否確認、避難施設への移動を支援しましょう。

高齢者・病人 <ul style="list-style-type: none"> ●おむつで安全な場所まで避難する。 ●複数の介護者で対応する。 	目の不自由な方 <ul style="list-style-type: none"> ●声をかけ情報を伝える。 ●誘導する場合は、杖を持った方の手に触れず、おぼろげに杖を軽く持つてもらい、半歩手前をゆっくと歩く。
肢体の不自由な方(車椅子) <ul style="list-style-type: none"> ●階段では2人以上が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きに移動する。 ●介護者が1人の場合、むもなどを用い、おむつで避難する。 	耳の不自由な方 <ul style="list-style-type: none"> ●話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいように話す。 ●手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。

非常持ち出し品について

いざというときには、ただちに避難しなければなりません。そのようなときに備えて、非常持ち出し品を常備しておきましょう。

水・食料 <ul style="list-style-type: none"> ●飲料水...500mlペットボトル程度 ●乾パン・クラッカー・缶詰など、火を避けないでも食べられるもの 	救急・安全関係 <ul style="list-style-type: none"> ●ヘルメット(防災ずきん) ●救急医薬品(絆創膏・傷薬・含痛) ●病人やお年寄りの常備薬 ●マスク ●体温計 ●消毒液
貴重品 <ul style="list-style-type: none"> ●現金 ●預金通帳・印鑑 ●権利証書 ●マイナンバーカード 	日用品 <ul style="list-style-type: none"> ●筆記用具 ●ろうそく、ライター ●ナイフ、缶切り ●ティッシュペーパー ●ビニール袋 ●懐中電灯 ●携帯ラジオ ●電池
衣類など <ul style="list-style-type: none"> ●衣類(上着・下着) ●寝袋 ●タオル ●雨具 ●毛布 ●手袋・軍手 	その他 <ul style="list-style-type: none"> ●洗面用具(歯ブラシ・石けん) ●経路図 ●使い捨てカイロ ●紙おむつ ●防災マップ ●メガネ

下市町公式LINE

下市町の防災情報、イベント情報などを発信しています。

友だち登録方法
LINEの友だち追加から、①ID検索
②QRコードから登録してください。

① ID検索で登録
LINEアプリを起動して、「友だち追加」アイコンをタップし「検索」からID: **@shimoichi** を検索・登録してください。

② QRコードから登録
LINEアプリを起動して、「友だち追加」アイコンをタップしQRコードで友だち登録してください。